



令和5年度 松江市立皆美が丘女子高等学校 女子高だより 第9号

女子高だよりは女子高の“今”を
皆さまにお届けします

発行日 令和5年12月20日(水)

わたしらしさ

国際科主任 大谷 恵

私が就職活動をしていた頃、世の中はまだ就職難が続いており、多くの苦労がありました。定番の「あなたが誰にも負けないことは何か」という質問に、「そんな物ないけど・・・」と途方に暮れていました。当時の私は、「わたしらしさ」とは「オンリーワンであること」であり、人と全く違う素晴らしい何かを持っていなければならない、と思っていました。自分の得意なことであっても、似たようなことをしている人も、自分よりはるかにレベルの高い人もいて、自分が嫌になっていました。人と比べなくていい、オンリーワンでいい、と言われながら、人と比べてオンリーワンではないことを知って落ち込むという矛盾。

でも、ある時から自分らしくあることと、オンリーワンであることは別なのではないかと考えるようになりました。自分らしくあるために人と比べて落ち込む必要はないし、人と違ってなければいけないと無理をする必要もありません。

自分の置かれた環境で、精一杯チャレンジする中で見えてくるもの。自分の価値観だったり、好きなものだったり、譲れないものだったり。物事に真剣に向き合って、努力の過程で初めて見えてくる自分の姿が「わたしらしさ」だと思います。それが他の誰かと似ていても、それをもっと上手にやれる人がいても関係ありません。

まもなく2023年も終わり、新しい年を迎えます。色々なことに挑戦し、ああでもないこうでもない試行錯誤しながら、「わたしらしさ」を見つけていきたいと思います。

学校創立70周年記念式典

11月18日(土)に学校創立70周年記念式典を挙行了しました。式典に際しましては、松江市長上定昭仁様をはじめ、たくさんのご来賓の方々にご臨席いただき、誠にありがとうございました。

校長式辞

松江市長上定昭仁様祝辞



記念講演「ようこそ、ラジオの世界へ」

式典後に行われた記念講演では、本校の卒業生で現在ラジオパーソナリティとしてご活躍中の中岡みずえ様を講師としてお迎えし、「ようこそ、ラジオの世界へ」と題して講話をしていただきました。講話の中での、「自分の思うように進路が切り開けない時でも、努力を続けていけば、報われるときがある」という力強いメッセージは、これから社会に出ていく生徒たちにとって勇気をもたらすものでした。

エイズ防止啓発活動

12月1日(金)に松江駅で行われたエイズ啓発活動に国際科/ロフトキミスト松江の方々と松江市役所健康部保健衛生課と松江保健所の皆さん、そして生徒会執行部の生徒たちで参加しました。



活動では、エイズに関する情報が書かれているミニパンフレット、カードを配りました。そして島根県知事丸山様にもお越しいただき、エイズの差別、偏見をなくすための電光表示としてLEDポスターを貼っていただきました。

冬季球技大会

12月6日(水)に1・2年生の球技大会を行いました。今回の球技大会は、バスケットボールと卓球の2種目に分かれて学年別のクラス対抗戦を行いました。

試合では、点が入れば喜び合い、ミスをすれば励まし合い、クラス一丸となって応援することができました。



交通安全指導～自転車のマナー指導～について

生徒の自転車の乗車マナーについて、地域の方からご指摘を頂くことがあります。普段から、自転車の乗車マナーについては指導を行っていますが、加えて、ご指摘を頂きました場合には、ご指摘の内容も含めて指導を行っています。

特に並進等の危険運転や、歩行者への配慮不足等については、学校でも引き続き指導を行ってまいります。安全安心な自転車通学ができるよう保護者の皆様にもご家庭での交通安全指導を行っていただきますようお願いいたします。

発行元

松江市立皆美が丘女子高等学校

住所 松江市西尾町540番地1

TEL 0852-39-0216(事務室)

0852-39-0217(職員室)

FAX 0852-39-0829

URL

<https://minamigaoka-girls-hs.matsue.ed.jp/>